

## 8-2-6 年報委員会

### 1. 主な活動の記録

- (1) 委員会の記録（令和3年度年次報告の発刊）  
令和3年度年次報告の発刊に向けて、以下のとおり4回の委員会を開催した。
- a) 令和4年6月10日 第1回委員会  
（協会会議室において集合形式で実施）  
各委員会から提出された年次報告（3月10日執筆依頼、5月10日締め切り）の一次校正結果について、提出が遅れている2件を除き完了したことが報告された。これらの一次校正結果をもとに修正の是非や方法について審議を行い、これを考慮して二次校正を開始するものとした。なお、二次校正は7月5日までに終了させることとした。
- b) 令和4年7月8日 第2回委員会  
（協会会議室において集合形式で実施）  
全ての原稿が入稿され、二次校正が完了したことが報告された。  
これらの原稿について、細部の校正方針、疑問点等を再確認し、印刷会社に体裁等の細部修正の依頼を行った。
- c) 令和4年7月29日 第3回委員会  
（協会会議室において集合形式で実施）  
細部修正後の最終全原稿を確認し、一部修正を行った。また、国交省資料（巻末に掲載するコンサルタントの登録状況等の参考資料（7月末発表））を含め、これらのホームページへの掲載準備を行った。なお、本年度も冊子の配布は行わないものとした。  
8月25日に協会一般向けホームページに掲載した。
- d) 令和5年1月27日 第4回委員会  
（協会会議室においての集合とWebの併用形式で実施）  
令和4年度年次報告の原稿依頼文書、執筆要領および依頼先委員会の確認を行った。  
執筆依頼は令和5年3月10日に行い、

原稿締切りは5月10日にすることを決定した。

- (2) 今後の予定（令和4年度年次報告の発刊）  
令和4年度年次報告の発刊における、令和5年度の活動予定は下記のとおりとする。
- a) 5月初旬 3年度年次報告原稿の入稿後、協会の電子会議室を利用し、一次校正を開始するものとする。
- b) 6月初旬 一次校正結果について各委員から報告を求め、課題や統一すべき事項について審議する。これをもとに二次校正を開始する。
- c) 7月初旬 二次校正結果を再確認し、必要な修正を行い、委員会等からの原稿を確定する。
- d) 7月下旬 国交省および事務局資料編の内容について確認を行い、最終校正を行う。
- e) 8月初旬 協会一般向けホームページへの掲載を行う。

### 2. 次年度の活動について

今年度の活動を継続実施する。

（令和4年度年次報告の発刊と令和5年度年次報告の発刊準備）

（年報委員会委員長 伊藤 誠）